



日本時間 2008年6月27日

ソニー・エリクソンの2008年度第2四半期、 携帯電話の市場環境が引き続き厳しく、売上高・利益に影響

英国、ロンドンー本日、ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ AB（「ソニー・エリクソン」）は、2008年度第2四半期（4-6月期）において、中位および上位機種への需要が鈍化したこと、および当四半期において新製品の市場投入が遅れたことが引き続き売上高と税引前利益に悪影響を与える旨の発表を行いました。

最終的な実績とは異なる可能性があります。ソニー・エリクソンでは2008年度第2四半期の携帯電話の販売台数を約2,400万台、平均販売価格を115ユーロと見込んでいます。また、当四半期における売上総利益率は前年同期比および前四半期比で低下すると見込んでいます。税引前利益はおおよそゼロになる見込みです。

ソニー・エリクソンは、7月18日英国時間午前7時30分（日本時間同日午後3時30分）に2008年度第2四半期連結業績を発表する予定です。

ソニー・エリクソンは、2007年に1億台を超える携帯電話を販売し、80を超える国々でビジネスを行う業界トップクラスのグローバルプレーヤーです。ソニー・エリクソンの携帯電話、アクセサリ、PCカードは、革新性とスタイリッシュなデザインの代名詞にもなっています。欧州、日本、中国、インドおよび北米に研究開発拠点を擁するなど、多様性はソニー・エリクソンの主な強みのひとつでもあります。ソニー・エリクソンは、2001年10月にソニー株式会社とエリクソン社の折半出資によって設立された合弁会社として、グローバル本社機能をロンドンに置いています。ソニー・エリクソンに関する詳細は右記URLをご参照ください：

www.sonyericsson.com

本件に関する報道関係からのお問合せ先：
ソニー株式会社
広報センター 電話：03-6748-2200

本件に関する投資家関係からのお問合せ先：
エリクソン社
Investor Relations 電話：+46-8-719-0858
ソニー株式会社
IR部 電話：03-6748-2180

注意事項

この発表文には、ソニー・エリクソン固有のリスクや不確実な要素を含む将来の業績に関する見通しが記載されています。ソニー・エリクソンは、これら将来の業績に関する見通しとは大きく異なる結果を生じうる、特定の重要な要素を複数認識しています。これらソニー・エリクソンに関するリスク要素の詳細については、ソニーおよびエリクソン社が米国証券取引委員会に提出した書類、特に両社の最新版の年次報告書(フォーム 20-F)をご覧ください。